

令和5年（2023年）10月2日

令和5年度特別展「新大和川と石川の治水絵図 ～若狭野浅野家の流域図を見る～」

今回の特別展では、2006年に兵庫県相生市の民家で発見された「新大和川・石川流域図」を紹介し、近世における両河川の治水対策を考えます。

絵図は、忠臣蔵で知られる赤穂藩浅野家の分家である若狭野浅野家に現存していました。絵図から得られる情報量は多く、付け替え後の大和川や石川流域の治水体系の全容をうかがい知ることのできる貴重な資料です。今回、その貴重な絵図を展示・公開し、江戸時代の治水体系を復元します。

【展示構成】

- I 若狭浅野家と「新大和川・石川流域図」
- II 「石川流域図」と霞堤
- III 「新大和川流域図」
- IV 堺市博物館蔵「大和川筋図巻」

【開催日時】

令和5年10月14日（土）～12月3日（日）（毎週月曜日を除く）
午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

【開催場所】

大阪府立狭山池博物館・特別展示室（大阪狭山市池尻中二丁目）

【入館料】

無料

【関連イベント】

●歴史セミナー

開催日時・内容

- ・第1回 10月21日（土）午後2時～3時30分（開場は午後1時30分）
「石川流域図に描く近世治水」山田隆一（狭山池博物館学芸員）
- ・第2回 10月29日（日）午後2時～3時30分（開場は午後1時30分）
「新大和川を描いた二つの絵巻～川筋絵巻を読む～」矢内一磨さん（堺市博物館）
- ・第3回 11月18日（土）午後2時～3時30分（開場は午後1時30分）
「信玄伝承の治水施設の最新調査成果～石積出・将棋頭・信玄堤～」
斎藤秀樹さん（南アルプス市教育委員会）
- ・第4回 11月25日（土）午後2時～3時30分（開場は午後1時30分）
「近世治水灌漑施設の成立と東アジア海域の類例」小山田宏一（狭山池博物館館長）



築造1400年の歴史
狭山池
S I N C E 6 1 6

報道資料 大阪狭山市

開催場所 大阪府立狭山池博物館・2階ホール

定員 126名（当日先着順）

参加費 無料（申込不要）

●展示解説

開催日時 10月14日（土）・10月28日（土）・11月4日（土）・11月11日（土）・12月2日（土）午後1時から

開催場所 大阪府立狭山池博物館・特別展示室

参加費 無料（申込不要）

【主催】

大阪府立狭山池博物館、大阪狭山市立郷土資料館

【後援】

南海電気鉄道株式会社、泉北高速鉄道株式会社

問い合わせ 大阪府立狭山池博物館（担当／上本）☎072-367-8891